

奥ノ木信夫プロフィール

昭和26年生まれ

西川口幼稚園／川口市立仲町小学校／川口市立仲町中学校／

埼玉県立浦和高等学校／早稲田大学法学部卒業

会社役員・私塾経営

平成3年

川口市議会議員(1期)

平成7年

埼玉県議会議員(5回連続当選)

埼玉県議会 議会運営委員会委員長、埼玉県監査委員

平成17年

自民党川口支部長

平成21年

埼玉県議会議長(第111代)

平成23年

埼玉県議会 自民党議員団団長

自民党埼玉県連幹事長

平成26年

川口市長(第13代)(2期)

社会福祉法人 川口市社会福祉協議会会長

公益財団法人 川口総合文化センター理事長

公益財団法人 川口産業振興公社理事長

県南治水促進期成同盟会 会長

平成29年

埼玉県市町村軽自動車税事務協議会 委員

平成30年 2月

再選(得票率 68.8%、得票数 71,320票)

令和元年

埼玉県立病院運営協議会 委員

令和2年

4月

埼玉県清掃行政協議会 会長

令和3年

埼玉県国民健康保険団体連合会 理事



公平公正であること。

弱いところに光をあてる。

事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口3-21-9

ホームページ www.okunoki.jp

おくのき信夫後援会

川口市西川口3-21-9

TEL 048-255-3584

FAX 048-255-3585

討議資料

2021年8月版

かわぐち 未来指針 第2ステージ 川口市政報告

2021年8月版



みんなでつくる
川口の元気



川口市長 奥ノ木信夫



政令市をのぞき、人口が日本で
「二番目となるわたしたちのまち『川口』は
たくさんの可能性に満ちています!!
『安全・安心なまち』『住みやすく便利なまち』
『魅力あるまち』にして
『さらなる選ばれるまち』を目指します。

Contents

■ご挨拶

■川口のトピックス!!

さらなる選ばれるまちとなるための取り組み

- ・選ばれるまちとして支持されています
- ・市民の健康を守る拠点として市保健所を開設し地域に根差した迅速な対応
- ・（仮称）川口北警察署の新設
- ・自然環境の保護と文化の高揚、新たなスポーツ拠点の整備
- ・児童・生徒1人1台パソコンを整備
- ・保育需要に対応した保育定員の確保
- ・快適な移動を支える交通環境の整備
- ・SKIPシティ未利用地の利活用
- ・（仮称）東川口駅前行政センターを整備
- ・川口オートレース場の大規模改修
- ・住みやすい街に続き、働きやすい街づくり

■選ばれる街への主な指標の推移

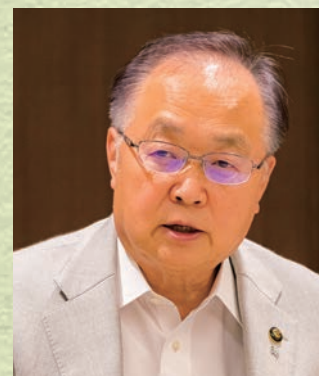
■活動報告

■主な政策の現状と今後の見通し

■川口の元気づくり政策宣言 ～第2ステージ～

■プロフィール

ご挨拶



皆様方におかれましては、お元気でご活躍のことと拝察いたします。早いもので、私の2期目の市政運営も、任期が約半年となりましたが、これまで市保健所の運営など、中核市のメリットを最大限に活かした事業を着実に進めるとともに、子育て・保育環境のさらなる充実や、市内経済の活性化、都市基盤整備の推進など、60万市民の目線に合った様々な行政サービスを展開して参りました。

昨年末に「本当に住みやすい街大賞2021」が発表され、一昨年の「2020」に引き続き2年連続で川口が堂々の第1位に選ばれました。このランキングは理想ではなく、実際にその地域で生活するという視点から住環境、交通の利便性、教育・文化環境、コストパフォーマンス、発展性を基準に1都3県の中から、本当に住みやすい街を選んで順位付けしたものとのことで、選ばれるまちづくりの推進に全力で取り組んでいる私といたしましては、2カ年にわたりこのような非常に高い評価をしていただけたことは、大変うれしい限りであり、これもひとえに市民の皆様のご協力の賜物と深く感謝いたします。コロナ禍における大きな明るいニュースをお届けすることができました。

さて、令和3年度の一般会計当初予算は、ワクチン接種などの感染症対策に要する経費を計上するとともに、本市の今後の発展を見据えた取り組みにしっかりと予算配分するため、2,096億円の市政施行以来最大規模の積極的な予算としたところです。こうした中、ワクチン接種につきましては、県下最大規模の接種会場を確保し、集中して数多くの接種を実施するほか、診療所などの医療機関での個別接種においては、協力金を支給させていただき接種を加速するなど、本市独自に様々な手法を駆使する「川口モデル」を構築して、接種を強力に推し進めております。

また、これまで長い間実現に向けて検討を重ねてきた事案ではありますが、昨年はNHKによるSKIPシティの川口施設が発表され、さらに埼玉県が本市の北部に（仮称）川口北警察署を令和8年度の予定で新設することが、大野県知事により実現することとなりました。湘南新宿ライン等の中距離電車の川口駅停車などにつきましても、引き続き、実現するまで取り組んで参る所存であります。

これからも多くの方々に「住みたい、住み続けたい」と思われる「さらなる選ばれるまち川口」の推進、特に中核市として風格のある文化の高揚を図るための美術館の建設、自然環境を守るため、多様な昆虫が住める多くの雑木林の再現、さらには市民の皆様の健康増進と賑わいの創出のため新たなスポーツ拠点の整備等に取り組んで参りますので、皆様方の引き続いてのご支援をお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

川口市長 奥ノ木信夫

川口のトピックス!! さらなる選ばれるまちとなるための 取り組み

1 選ばれるまちとして支持されています

①ARUHI「本当に住みやすい街大賞2021」川口が2年連続1位に選ばれました!!



②LIFULL HOME'S「コロナ禍での借りて住みたい街(駅)ランキング」西川口が第6位になりました

LIFULL HOME'S コロナ禍での借りて住みたい街(駅)ランキング			
順位	前順位	駅名(代表的な沿線)	都道府県
1位	3位アップ!	本厚木(小田急小田原線)	神奈川県
2位	キープ	葛西(東京メトロ東西線)	東京都
3位	2位アップ!	大宮(JR東武東上線)	埼玉県
4位	10位アップ!	千歳(JR武蔵線)	千葉県
5位	4位ダウン!	池袋(JR山手線)	東京都
6位	14位アップ!	西川口(JR京浜東北・根岸線)	埼玉県
7位	6位アップ!	高円寺(JR中央線)	東京都
8位	3位アップ!	大宮(JR京浜東北・根岸線)	埼玉県
9位	2位ダウン!	八王子(JR東横線)	東京都
10位	12位アップ!	町田(JR東横線)	東京都
11位	5位ダウン!	三軒茶屋(東武東上線)	東京都
12位	9位ダウン!	川崎(JR東武東上線)	神奈川県
13位	8位アップ!	船橋(JR武蔵線)	千葉県
14位	2位アップ!	池袋(JR東横線)	東京都
15位	2位アップ!	五反田(JR中央線)	東京都

大宮駅が3位に 借りて住みたい街ランキング

1位	本厚木
2位	葛西
3位	大宮
4位	千歳
5位	池袋
6位	西川口
7位	高円寺
8位	大宮
9位	八王子
10位	町田

1都3県

借りて住みたい街(駅)ランキング

不動産情報サービスのLIFULLが、全国の駅周辺を調査し、住みたい街(駅)ランキングを発表した。調査対象は、東京・大阪・名古屋・福岡の4大都市圏。調査期間は、令和2年4月1日から5月31日まで。調査方法は、LIFULLの「借りて住みたい街」アプリを利用し、全国の駅周辺を調査した。調査結果は、LIFULLの「借りて住みたい街」アプリで公開されている。

③長谷エアースベスト「住みたい街(駅)ランキング2020」川口駅が圏外から14位にランクインしました。

【首都圏総合ランキング(上位20位)】 ※住みたい街(駅)の1位の回答数により集計。

2020年順位	住みたい街(駅)	2019年順位	2018年順位
1位	横浜	2位	2位
2位	吉祥寺	1位	1位
3位	大宮	3位	13位
	浦和	9位	13位
	立川	7位	18位
5位	三鷹	18位	19位
	恵比寿	20位圏外	3位
8位	品川	9位	5位
9位	池袋	5位	4位
	船橋	11位	20位圏外

2020年順位	住みたい街(駅)	2019年順位	2018年順位
11位	津田沼	↑	20位圏外
12位	新宿		7位
	自由が丘		6位
14位	中野	↑	15位
	北千住		20位圏外
16位	たまプラーザ	↑	7位
	鎌倉	↑	19位
	海老名	↑	20位圏外
19位	橋本	↑	20位圏外

※↑は、昨年より順位が「5」以上アップした街

川口市の「総合計画のための市民意識調査」でも…

- 川口市に「住み続けたい」と回答した人は、14年連続して8割を超えています。(令和2年度84.3%)
- 「川口市の良いところ、好きなところ」では、「都心に出やすい」(63.8%)、「買い物など日常生活が便利である」(56.6%)、「子育てがしやすい(保育所が多い)」が特に評価されています。

コロナ禍の影響で地価が下落しているなか、川口市の住宅地の地価は上昇しており、上昇率の上位を川口市が独占しています。

県内公示地価

県内公示価格上位10地点

順位	住所	価格	前年価格	変動率
1	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	3480.0	3480.0	0.0
2	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	2190.0	2190.0	0.0
3	さいたま市大宮区仲町1-37-1外	2070.0	2110.0	▲1.9
4	さいたま市大宮区仲町1-37-1外	1850.0	1880.0	▲1.6
5	さいたま市大宮区高砂2-11-23	1450.0	1450.0	0.0
6	さいたま市大宮区仲町1-77-1	1350.0	1430.0	▲5.6
7	さいたま市大宮区仲町1-77-1	1300.0	1310.0	▲0.8
8	さいたま市大宮区仲町1-77-1	1300.0	1300.0	0.0
9	さいたま市大宮区仲町1-77-1	1260.0	1260.0	0.0
10	さいたま市大宮区桜木町1-11-4外	1240.0	1260.0	▲1.6

上昇率上位10地点

順位	住所	価格	前年価格	変動率
1	川口市栄町5-6-37	171.0	164.0	4.3
2	三郷市インター南1-3-4	144.0	138.0	4.3
3	越谷市流通団地3-3-3	97.2	93.5	4.0
4	川口市栄町5-6-37	148.0	143.0	3.5
5	戸田市栄町8-11-14	146.0	141.0	3.5
6	川口市栄町5-6-37	327.0	317.0	3.2
7	春日部市不動野子駅西口2742-1外	59.9	58.1	3.1
8	さいたま市宮崎宮ノ台4191-1外	95.3	92.4	3.1
9	川口市栄町5-6-37	172.0	167.0	3.0
10	戸田市栄町5-6-37	180.0	175.0	2.9

住宅、商業地8年ぶり下落

コロナで経済の停滞影響

国土交通省が、2020年1月1日時点の県内公示地価を発表した。平均地価は住宅地がマイナス0.6%、商業地がマイナス0.9%と、ともに8年ぶりに下落した。川口市は、市町村別平均地価では市町村で下落した10地点のうち、川口市の地価が下落した。川口市の地価は、市町村別平均地価では市町村で下落した10地点のうち、川口市の地価が下落した。川口市の地価は、市町村別平均地価では市町村で下落した10地点のうち、川口市の地価が下落した。

今、川口は「お願い住んで川口」

「住めばわかる川口」



商業地上昇率上位			
順位	住所	価格	前年価格
1	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	309.0	305.0
2	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	322.0	318.0
3	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	377.0	373.0
4	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	333.0	330.0
5	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	233.0	231.0
6	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	368.0	364.0
7	さいたま市大宮区桜木町1-8-1	274.0	273.0

2 市民の健康を守る拠点として市保健所を開設し
地域に根差した迅速な対応

保健所を市が設置するメリットを最大限に活かした感染症対策が出来る
ようになりました。

- 感染拡大の状況により、担当職員を32人から50人へ、さらに64人に迅速に増員し、保健所の体制を強化しました。【県内最多のPCR検査数の保健所です】
- 市医師会と連携し、PCR検査センターの設置や発熱等の症状のある方が断られることなく受診できる発熱外来の設置。
- 入院患者受入れ医療機関への支援

川口市の新型コロナウイルス感染症への主な対策

時 期	内 容	事業主体
令和2年4月 (令和2年2月から適用)	【医療機関支援第1弾】 ・入院患者受入れ医療機関への支援 ・帰国者・接触者外来受入れ医療機関への支援 ・感染防止に必要な設備投資への補助 ・感染により休業した場合の支援	市
令和2年4月	川口市PCRセンターの設置及び運営	市・国
令和2年4月・8月	保健所の体制強化(32人→50人→64人)	市
令和2年5月7日 申請受付開始	【経済対策第1弾】 小規模事業者等事業継続緊急支援金(10万円×16,000者)	市
令和2年7月 (令和2年4月から適用)	川口市商店改修事業補助(上限額30万円→50万円・補助率30%→50%)	市
令和2年7月受付開始	【経済対策第2弾】 中小企業等事業継続支援金(20万円×6,000者)	市
令和2年8月事業着手	GIGAスクール構想の実現 (全ての小中学生1人1台端末整備と校内LAN構築等ネットワーク環境整備)	市・国
令和2年9月受付開始	プレミアム付き商品券発行支援事業 (専用券のプレミアム率を20%から30%へ、昨年の2倍の20万部発行)	市
令和2年9月～12月	水道料金値上げ延期(4カ月間)	市
令和2年9月	【医療機関支援第2弾】 発熱外来を設置した医療機関への支援 等	市
令和2年10月	妊婦交通ICカード交付事業(1万円)	市
令和2年10月受付開始	飲食店等への家賃支援(一律20万円)	市
令和2年10月申請書等送付	新生児特別給付金(4/28～出生児・3万円)	市
令和2年12月	・県の時短要請に対応した飲食店等に対する協力金の上乗せ支給(14万円) ・ひとり親家庭に対する支援金の追加給付 (児童扶養手当受給者に対し、一律3万円) ・新型コロナ入院対応医療機関の従事者に対する慰労金給付(1万円)	市
令和3年2月	新型コロナウイルス感染症患者の転院受入協力金の支援(1日あたり6万円)	
令和3年3月	新型コロナウイルス感染症患者の入院受入医療機関への追加支援	

一日でも早く一人でも多くの方にワクチン接種を行うため、「川口モデル」
を構築し、ワクチン接種を加速させ、重層的な接種体制を整備。

- 新型コロナウイルスワクチン接種推進室を令和3年2月に設置し、コールセンターを3月から開設。
- 地域の身近な診療所等で行う「個別接種(約140箇所)」と市が設置する「集団接種(5会場)」を併用し、5月11日から接種を開始。
- 集団接種会場を5会場から1会場とし、9時から21時まで1日2,000人以上接種可能な、県下最大規模の接種会場を旧川口そごうに設置。
- 医療機関での個別接種を推進するため、市独自の協力金等の支援を実施。
- 新型コロナウイルス対応医療機関の医療従事者の同居家族、教職員、保育士、幼稚園教諭、市内企業従事者等を市独自にワクチン接種の優先枠とし、クラスターの抑制や市内企業活動の支援を実施。

「川口モデル」の接種計画と実績

計 画	実 績
R3年5月接種目標 6月末までに 17万7千回接種	R3年6月実績 18万6千回達成
●集団接種会場 4万1千回	●集団接種会場 6万回
●個別接種 11万6千回	●個別接種 10万6千回
●大規模病院 2万回	●大規模病院 2万回
6月中に高齢者接種がほぼ完了!	

ワクチン接種人数
1会場集約で倍増
川口市 1日平均2千人超

新型コロナウイルスワクチンの集団接種について、川口市が接種会場を5カ所から1カ所に集約したところ、接種人数がそれまでの倍になったことがわかった。15日から始めており、想定していた1日最大1890人を上回る1日平均2千人以上が受けている。16日には2676人が接種した。集団接種会場を増やす自治体がある中、会場を減らす試みにより、効率化が図られる結果となっている。

市が5月から始めた集団接種は5会場、各会場に医師2人と看護師8人を配置。二つの流れをつくり、1会場で1日最大2400人、5会場合わせて1日最大12000人の接種ができた。しかし、流れが二つしかないため、医師や看護師の人数がそろわなかったときや、問診に時間がかかる人がいると接種の流れが滞ってしまう。会場によっては、バスの本数が少ないといった交通の不便さがあり、冷暖房設備がないところもあった。会場が多いと医師らの手が回らないこと

もあり、現場の職員からは「1カ所で行った方が効率がいい」という意見が出ていた。そこで市は、集団接種会場をJR川口駅東口の旧そごう川口店1階に集約した。会場には医師8人、看護師40人を配置。医師が問診するブースを8カ所つくり、空いたブースに接種を受ける人を呼び込む。問診が終われば、看護師が次々とワクチンを打つ方式にした。交通の便の良さから夜の接種も始めた。その結果、23日(21日は休み)までに1万6160人が接種を受けた。平均すると、1日2020人が受けた計算となった。

ただ、接種会場がにぎわったことで会館近くに住民から苦情も出ていたという。

朝日新聞
令和3年6月25日

（堤泰太）

人々には近くの診療所や病院で接種することを勧めている。一般病院での接種も軌道に乗り始め、接種を受けた人は週2万2千人のペースになっているという。市の新型コロナウイルスワクチン接種推進室は「心配なのはファイザー社のワクチンの配布量が少し減ってきていること。2回目の接種のときにないと困るので、このペースを維持するかどうかを含めて注視している」としている。

3 (仮称)川口北警察署の新設

長年要望してきた本市北部を所管する市内第3の警察署が、令和8年度に設置予定

- 埼玉県が(仮称)川口北警察署設置に係る用地購入費を令和2年度予算に計上(予算額 約13億円)
- 人口増が著しい本市北部に第3の警察署の設置が、本市出身の大野知事により早期に実現しました。

川口のトピックス!! さらに選ばれるまちとなるための 取り組み

4 自然環境の保護と文化の高揚、新たなスポーツ拠点の整備

大切な川口の自然を未来の子どもたちへ繋いでいくため、昆虫などが住める落葉広葉樹の雑木林などを整備し、自然の中で遊びながら、新たな発見ができる環境を整備(当面3ヶ所を整備)

- イイナパーク川口に、昆虫たちが好むエノキ、クヌギ、コナラ、ヤマハンノキなどの落葉樹の雑木林を整備し、令和3年6月に開園しました。
- グリーンセンターに、バタフライガーデンや森の回廊など、子どもから大人まで自然とふれあえる森を整備し、令和3年度中の完成を予定しています。
- 戸塚環境センターの建て替えにあわせ、環境学習の場となる雑木林を整備します。

市民の憩いの場 グリーンセンターをより安全で魅力的な公園に

- フィールドアスレチックや昆虫の森などを整備します。
- 本市の防災拠点となる広域避難場所としての機能を強化します。
開園から50年以上が経過し、施設の老朽化などが課題となっているグリーンセンターをエリアごとに再整備します。令和元年度から第1期整備として、園北側の整備に着手しており、令和3年度中の完成を予定しています。(事業費総額約13億円)

第1期整備の内容

- 冒険の森** 自然豊かな斜面林を活かしたフィールドアスレチック遊具を整備
- 昆虫の森** 樹林地に木製デッキの回廊を巡らせ、子どもから大人まで自然とふれあえる森を整備
- いきいき広場** 心身の健康を目的とし、健康運動器具やリラクソデッキを設け、併せて幼児向けの木製遊具等を設置し、多世代が交流可能な空間を整備
- 芝生広場** 正門前のツツジ山を撤去し、様々なイベントや災害時には避難場所となる多目的なオープンスペースの芝生広場を整備

美術館の整備

- 中核市にふさわしい文化高揚の本拠地となる美術館を整備します。
- 市が保有する資産を活用することで一般会計から最小の支出で建設します。
- これまで寄贈していただいた本市に関係の深い芸術作品や地元川口・埼玉に縁のある伝統工芸、美術、鍍金の展示等を通じ、地元根ざした文化の発信拠点にします。
- 美術館を整備することにより、リリアの稼働状況(会議室を含め常に満杯状態)を緩和します。

大野元市長はじめ水泳王国埼玉の礎を築いた人たちの悲願である国際規格の屋内50m水泳場の神根運動場への誘致を自らのPRにより実現

- 神根地区の活性化のため北スポーツセンターを含む周辺スポーツ施設を一体的に整備
- 屋内50m水泳場(県施設)の整備による市内スポーツの振興
- 雨水貯留施設等を整備し、防災拠点としても活用できる公園として整備
- グリーンセンター・大規模商業施設と連携した賑わいの創出と経済の活性化
- 高齢者等のスポーツ参加の推進による健康寿命の延伸

5 児童・生徒1人1台パソコンを整備

「GIGAスクール構想」の実現に向け教育環境を整備

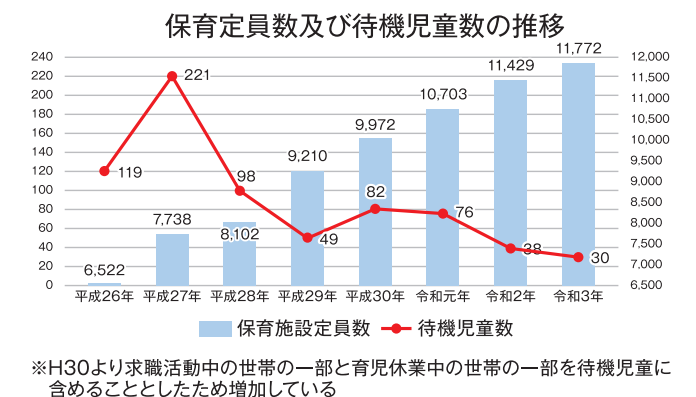
- 川口市の小中学生 約44,000人全員が端末を家庭に持ち帰り活用できる環境を整備します。
- 川口市立高等学校に生徒用端末として約1,600台のパソコンを整備します。
- Society5.0時代を生きる子ども達の教育環境を整備し、一人ひとりの個性、能力に最適化された学びを実現します。

Society5.0 先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることのできる人間中心の社会
(●Society1.0 狩猟 ●Society2.0 農耕 ●Society3.0 工業 ●Society4.0 情報)

6 保育需要に対応した保育定員の確保

保育需要や少子化への懸念等を勘案した柔軟な保育定員の確保

- 既存の私立幼稚園の認定こども園への移行を支援(市単独補助の実施)
 - 新規開設保育園等の空き保育室等を有効活用(柔軟な定員設定により保育需要の高い1・2歳児の受け皿を拡大)
- ➔住みやすい街ランキングに大いに貢献



7 快適な移動を支える交通環境の整備

JR東日本に中距離電車の川口駅停車を要望

川口駅一日あたりの乗降客数は約16万人、JRの駅では大宮駅、浦和駅に次いで県内3位となっています。しかし、京浜東北線のための輸送力であるため、朝夕ラッシュ時の混雑や輸送障害発生時の入場制限による混乱は、都心への通勤・通学者を中心に市民生活への甚大な影響を及ぼしている状況です。この問題を解決するため、今後も実現するまでJR東日本に粘り強く交渉して参ります。

大規模商業施設リニューアルに伴いさらなる交通渋滞が見込まれる交差点の改良事業

- 右折レーン確保のため、交差点南東側の歩道拡幅及び改良工事の完了(令和3年3月30日)
- 都市計画道路青木神戸線(計画幅員27メートル)の上根橋交差点からグリーンセンター西交差点まで延長約750mの拡幅を県知事へ要望(令和元年12月26日)

川口のトピックス!! さらなる選ばれるまちとなるための 取り組み

8 SKIPシティ未利用地の利活用

市の中心部に位置するSKIPシティの魅力を高め、地域の経済振興や賑わいの拠点としての機能を強化

- 川口市とNHK、埼玉県の間での「SKIPシティにおける土地交換及び新たなNHK施設の整備に関する基本協定書」を平成31年3月に締結しました。
- NHKから、SKIPシティに4つのスタジオからなる川口施設を建設することが令和2年6月9日に発表されました。
- NHK放送施設の令和8年度運用開始にあわせ、SKIPシティの一体的な街づくりを推進します。

9 (仮称)東川口駅前行政センターを整備

JR武蔵野線、埼玉高速鉄道線の結節点として、1日当たりの平均乗降者数が10万人を超え、賑わいを見せている東川口駅の駅前に行政センターを整備

- 本市の北の玄関口に相応しい地域発展の拠点として、東川口駅の南口ロータリーに面する土地に令和6年度中の開所を予定しています。
- 好条件の立地を最大限活かした民間活力(等価交換方式)を導入することにより、市の予算がほぼゼロ円で行政センターを開設します。
- 行政センター2F部分は必要に応じ地域に開放します。
- 住居部分に新住民が住むことにより市税収入が増加するだけでなく、戸塚地区での買いものなどにより経済の活性化が図られます。
- 近い将来「住みやすい街(駅)ランキング入り」を確信しています。
- 東川口駅周辺の区画整理事業は平成4年に完了し、まちづくりに大きく寄与しており、隣接市の区画整理事業の進展により、更なる発展が期待されます。
- 東川口駅周辺のJR武蔵野線高架下の浸水対策として、事業費約30億円をかけて雨水貯留管を整備します。(令和5年12月完了予定)

10 川口オートレース場の大規模改修

お祭りなどの大規模なイベントにも活用できる施設に改修し、市民に親しまれる魅力あるオートレース場にリニューアルします

- 川口市市産品フェア、全国でも珍しい市街地での花火の打ち上げを行うたたら祭りを開催するなど、イベント広場としての役割を果たします。
- 競走路を全面改修し、公正で安全なレースを展開します。また、走路照明灯を設置してナイトー開催の継続を可能にし、ファンの皆さんに楽しんでいただける施設にします。
- 北側スタンドを解体し、新たに観覧スペースを設け、後方には防音壁を設置し、周辺環境に配慮します。

11 住みやすい街に続き、働きやすい街づくり

市内雇用の活性化を推進します。新たな雇用バックアップシステムを実現

- A 市内中小企業の魅力向上、事業拡大による売上向上を支援し、経営を安定させることで雇用意欲の活性化を図るとともに、コロナ禍への配慮を前提とした、雇用環境の整備並びに雇用に必要な基盤づくりを推進します。
- B 市内中小企業のニーズを踏まえた求職者の能力向上を支援し、必要な人材の確保につなげます。
- C 両者が出会う機会を創出することにより、市内雇用の活性化を推進します。

A 市内中小企業向け

市内中小企業の魅力向上をバックアップ。

- 補助制度を新設し、テレワーク、インターンシップの実施導入をバックアップ。
- 安心・確実・有利な退職金制度(全国トップクラスの利率)でバックアップ。
- 健康増進制度として「予防接種補助」を新設。
コロナ禍に配慮した屋外型人気施設の格安提供及び図書カードの半額あつ旋など、従業員とその家族に対する福利厚生制度の充実をバックアップ。
- 従業員の能力向上と事業拡大に必要な資格取得費用をバックアップ。
- 合同新入社員研修を開催し、人材育成をバックアップ。
- 魅力的な就業環境づくりや助成金活用に必要な専門家活用の経費負担をバックアップ。

B 求職者向け

求職者の能力向上をバックアップ。

- 市内中小企業へのインターンシップを推奨し、企業が求める人材像の理解促進をバックアップ。
- 就職支援セミナーの開催による就活に必要な基礎知識の習得をバックアップ。
- 若者、就職氷河期世代、女性、高齢者など、対象者にあつた相談体制を充実し、就職をバックアップ。

C 就職促進の取組み

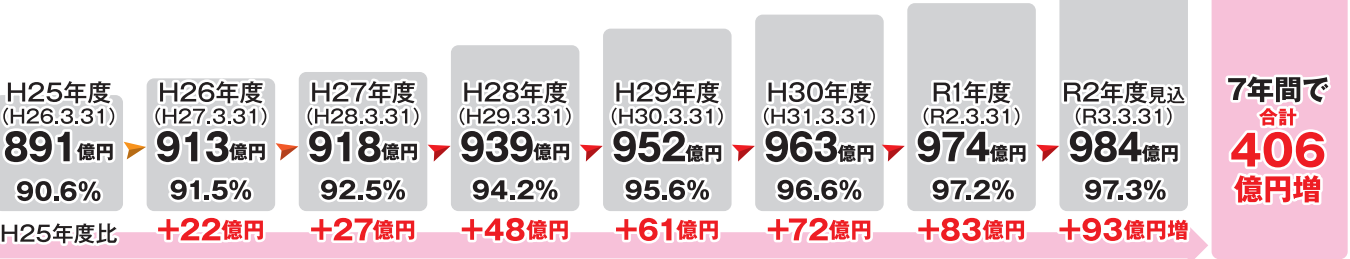
事業者と求職者のマッチング。

- 川口市市産品フェアをとおして、市内中小企業の魅力を紹介し、就職をバックアップ。
- 複数の企業を集めた合同企業面接会を開催し、多くの企業との出会いをバックアップ。

選ばれる街への主な指標の推移

1 健全な財政運営について

① 市税収入額・収納率（決算ベース）

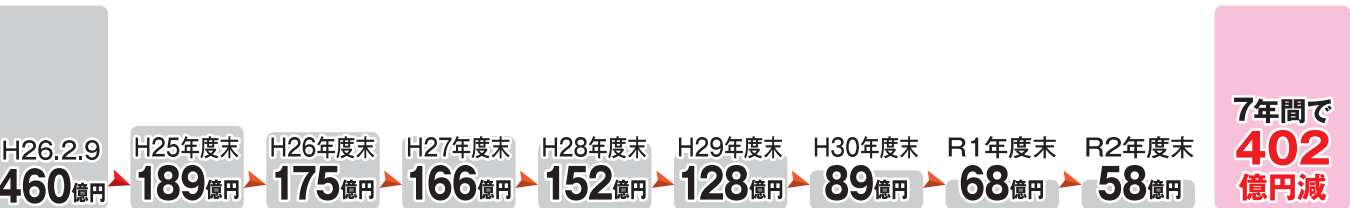


② 一般会計当初予算額



③ 土地開発公社借入金の推移

●土地開発公社借入残高

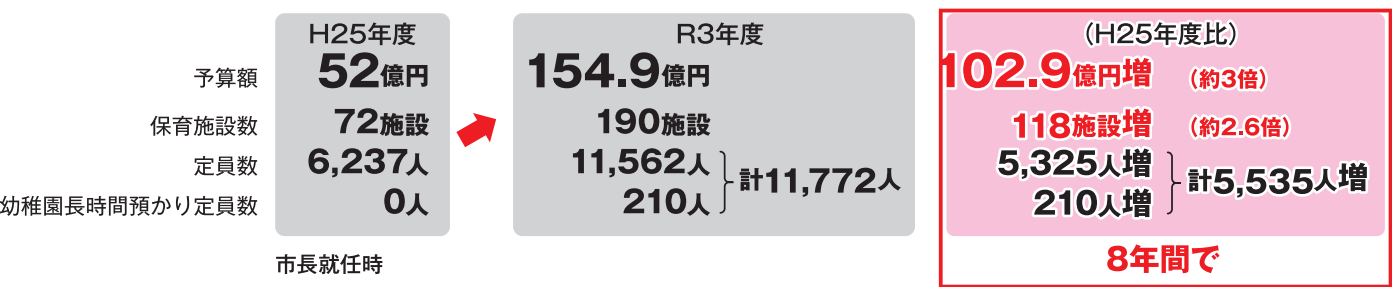


市民の皆様にご理解いただきたい財政状況
令和3年度予算における一般会計からの特別会計・企業会計への繰出金等について
令和3年度総予算 4,106億929万2千円（川口市政施行以来最大）

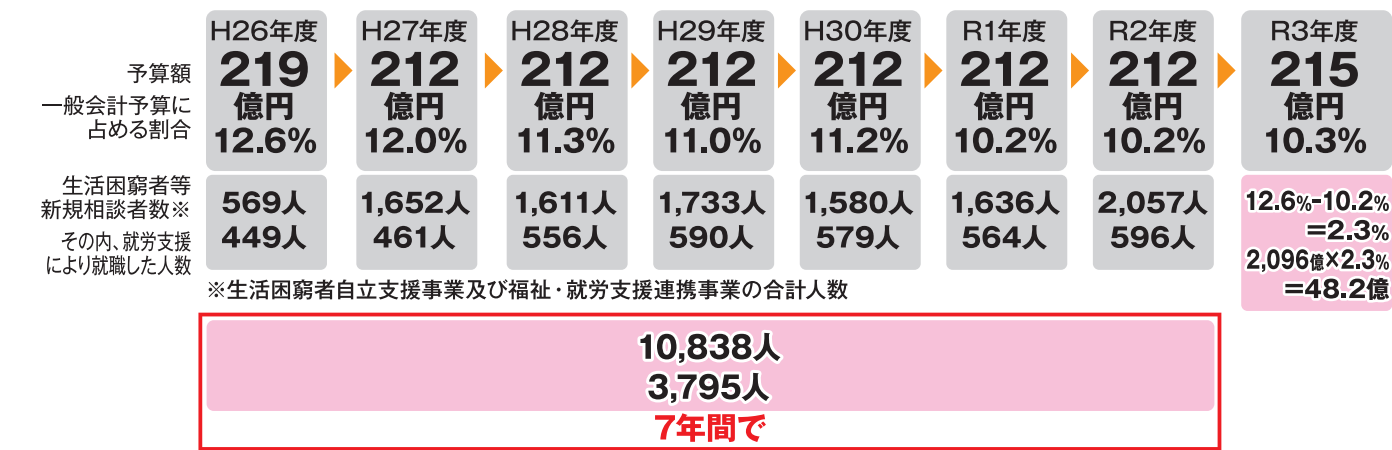
区 分		令和3年度 当初予算額	一般会計からの 繰出金等	予算額に占める 割合
一 般 会 計		2,096億円	—	—
特 別 会 計	国民健康保険	560億円	47億円	8.4%
	介護保険	431億円	68億円	15.8%
	区画整理	74億円	37億円	50.0%
	そ の 他	349億円	18億円	5.2%
	計	1,414億円	170億円	12.0%
企 業 会 計	下 水 道	186億円	32億円	17.2%
	そ の 他	410億円	22億円	5.4%
	計	596億円	54億円	9.1%
合 計		4,106億円	224億円	5.5%

令和3年度一般会計
約2,000億円のうち
約200億円は特別会計の
不足分等に充当し約200億円は
生活保護費へ充当しております
ので実質は約1,600億円で
川口市政は運営させて
頂いております

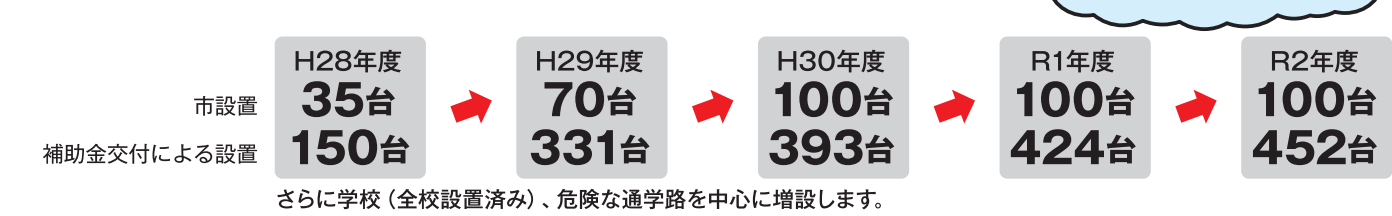
2 保育施設の運営に係る予算額等について



3 生活保護費（扶助費）の推移



4 防犯カメラの設置状況（累計台数）



5 犯罪件数、交通事故件数、交通事故死亡者の推移



川口市 過去最大2078億円

19年度 3大プロジェクト増

川口市は8日、2019年度当初予算案を発表した。一、億円を充てる。昨春に開園した市営火葬場に隣接して整備する、2078億円で前年度比で9・8%増。2千億円を超える過去最大規模の編成で、増加分188億円のうち145億円は工事中の新庁舎建設など3大プロジェクト関連が占める。

3大プロジェクトの一つ新庁舎建設は、20年3月に完成

中高一貫校を21年開校を目指す。調査・検討費用として700万円を計上。4月に県内の公立夜間中学として開校する芝西中学陽春分校が旧市立真陽高校跡地で暫定開校することに伴い、19年度は学校運営費として800万円を組込んだ。奥ノ木信夫市長は「これまで3大プロジェクトなど大規模事業が中心だったが、今年度はこれに、地味ながら、算を配分した」

平成31年2月9日



友達ができた

開校記念式典が終わり、磯まいこさん(27)―さいたま市中央区―と加藤マリアさん(18)―川口市―が式典会場から出てきた。「新しい友達が出来た」と磯さんは笑顔だった。

磯さんは日本人。加藤さんはフィリピン国籍で今年1月に来日したばかり。加藤さんが、日本語が、学生時代は不卒業したが、入会した84年の歴史を

平成31年4月26日



平成30年度 川口市消費生活講演会(H31.2.13 フレンディア) 消費者を対象に、料理研究家の浜内千波氏を講師に迎え、講演会を開催しました。奥ノ木市長は「楽しく食事をしながら健康的な生活を送ってください」と挨拶しました。

川口市で夜間中学開校式典

「夢や希望持てる学校に」

県内の公立夜間中学校となった川口市並木一丁の市立芝西中学校陽春分校で20日夕、開校記念式典が行われ、初の新生となった日本をむかひ47人の生徒たちや関係者、市議員らが出席した。式典で奥ノ木信夫市長は「義務教育が未修の人、学び直したい人、外国人などさまざまな学びのニーズを支援していく。夢や希望を持つて将来を描くことができる学校となるよう精いっぱいバックアップしていく」と述べた。(岸鉄夫)

来賓として出席した芝支部の花を咲かせることを期待し、学務部長の中村裕之氏は「夢や希望を持って入学し、初の新入生となった日本をむかひ47人の生徒たちや関係者、市議員らが出席した。式典で奥ノ木信夫市長は「義務教育が未修の人、学び直したい人、外国人などさまざまな学びのニーズを支援していく。夢や希望を持つて将来を描くことができる学校となるよう精いっぱいバックアップしていく」と述べた。(岸鉄夫)

来賓として出席した芝支部の花を咲かせることを期待し、学務部長の中村裕之氏は「夢や希望を持って入学し、初の新入生となった日本をむかひ47人の生徒たちや関係者、市議員らが出席した。式典で奥ノ木信夫市長は「義務教育が未修の人、学び直したい人、外国人などさまざまな学びのニーズを支援していく。夢や希望を持つて将来を描くことができる学校となるよう精いっぱいバックアップしていく」と述べた。(岸鉄夫)

さん18が「みんなそれぞれ大きな夢や希望を持って入学した。一生懸命頑張ります」と述べた。

ほかに来賓として、新藤義孝衆議院議員や地元選出の県議、市議員が列席。主催者側は市長のほか、教育長や教育委員らが出席した。

式典の後、奥ノ木市長は記者会見し「川口の公立夜間中学開校は政治家の責任として私が決断した」と述べた。

で明かされた心境を語った。

2016年12月に教育機会確保法が国会で成立し、都道府県に1校の公立夜間中学をという方針が国で決定。それを受けた市長の決断だったという。

「埼玉県でやるなら川口だと考えた。外国人も多く、34年間続いた川口自主夜間中学もある。川口でのニーズが高い。公立夜間中学は川口でやるのが当然の責務だと判断した」と開校を決意した心境を明かした。

また「私の決断は市教委には寝耳に水だったのではない。相当、驚かせてしまったが、政治判断だったから仕方ない」と語った。

今後の中途入生の希望者については「審査で中途入学でもやっていくと判断したい」との考えを示した。

さらに「7年後には芝園町に新校舎が完成する。入学希望者は積極的に受け入れていく。夢のある学校にしたい。文科省には手厚い支援をお願いしたい」と語った。



本庁舎グリーンカーテン苗植え式

(R1.5.24 本庁舎南側)
温室効果ガス排出削減活動の一環として、夏の強い日差しを遮るグリーンカーテンを設置。奥ノ木市長は、南青木保育所の子どもたちと一緒にゴーヤーの苗を植えました。

学校プールから ヤゴの救出作戦

川口池に放し羽化試みる

学校のプールで育ったトンボのヤゴの救出作戦が今年から川口市で始まった。同市は現在建設中の公園に水生生物を集めた池をつくる計画がある。そのままで死んでしまうヤゴを捕まえて、池に放して羽化させて、という試みだ。

環境教育として水泳の授業が始まる前に学校のプールで子供たちがヤゴを捕まえて育てる取り組みがある。しかし、ヤゴはイトミミズなど生きたエサしか食べないため、子どもの手では成虫まで育てるのは難しい。そこで思いついたのが、この救出作戦だった。

捕獲は29日午前に根岸小学校、同午後に旧芝園中学校

朝日新聞

令和元年5月31日

この日は根岸小の分と合わせて約1300匹を捕獲。同市赤山に建設中のイナパークの池に放した。昆虫が好きで、自ら飼育を始めて陣頭指揮をとった奥ノ木信夫市長は「たくさん小さな命を助けることができた。救出作戦は大成した。」



新庁舎1期棟美術品制作作家アトリエ訪問

(R1.7.9 市内作家アトリエ)
新庁舎1期棟に展示される絵画を制作している作家のアトリエを訪問。奥ノ木市長は、「観る人に元気を与えてくれる川口市の新しいシンボルとなるような作品に仕上がると期待しています。一緒に川口を文化芸術の薫るまちにしていきたいと思います」と激励しました。

川口市長 奥ノ木 信夫 活動報告



川口の元気 第4回 中学生未来を拓くふれあいトーク

(R1.7.30 中央ふれあい館)

次代を担う中学生を対象に、市政に対する関心を深め、市民としての自覚や進んで社会参加する意欲を高めることを目的に開催。奥ノ木市長は生徒からの質問に丁寧に答え、「社会に貢献できる人間になれるよう、一緒にがんばっていきましょう」と激励しました。

Kawaguchi Products Fair

川口市市産品フェア 2019 知ろう・使おう・広げよう



川口市市産品フェア2019

(R1.10.25~27 SKIPシティ)

「知ろう・使おう・広げよう」をテーマに、市内中小企業の販路拡大と地域経済の活性化を図るため「川口ブランド」を一堂に集め開催。初日は大雨に見舞われ、会場は大きな影響を受けたものの、127社・団体、167ブースの出展のほか、様々な催しが行われ、3日間3万8千人の来場者で賑わいました。



聖火台に点火

川口

令和初の「成人の日」となった13日、さいたま、川口市など県内17市町で成人式があり、晴れ着やスーツに身を包んだ新成人が新たな一歩を踏み出した。県教委によると、2020年の県内の新成人(19年11月1日現在)は前年比360人増の7万4114人(男性3万8032人、女性3万6082人)。46市町では3連休の中日にあたる12日に式を実施した。

【鈴木篤志、山越峰一郎】

五輪イヤーの新成人を祝った。実行副委員長で大学2年の塩谷さや香さん(20)は「聖火台に点火するという経験は二度とないと思う。成人のいい節目になり

新成人を祝って、聖火台に点火した川口市の奥ノ木市長(中央)と「はたちの集い実行委員会」のメンバー4人=川口市で



ましたと話した。聖火台は市内の鑄物師、鈴木万之助さん、文吾さん親子(いづれも故人)が制作。設置していた旧国立競技場の建て替えに伴って取り外され、復興の象徴として東日本大震災の被災地を巡回し、2019年10月に川口に里帰りした。20年3月まで広場に展示後、現在の国立競技場の東側ゲート正面に飾られる。

奥ノ木市長は「聖火台を誇りに思い、川口から世界に羽ばたく人々を応援したい」と話した。



全国ごみ不法投棄監視ウィーク西川口駅駅頭キャンペーン

(R1.6.3 西川口駅西口)

不法投棄防止への関心を高めるため、駅頭で啓発用のポケットティッシュを配布しました。奥ノ木市長は、市民一人ひとりに「不法投棄を発生させない環境づくりをしていきましょう」と協力を呼びかけました。



環境フォーラム in かわぐち

(R1.12.14 フレンジア)

川口市から排出される温室効果ガスの削減に向け、市民・事業者・行政のそれぞれの取り組みを発表・PRする場として開催。奥ノ木市長は、「地球温暖化防止のために何ができるか、皆さんとともに考える機会にしましょう」と挨拶しました。

医療支援に5億円規模

川口市 協力病院など確保へ

新型コロナウイルスの感染者増に対応するため、川口市は21日、陽性患者を受け入れた結果、院内感染が発生するなどして休業せざるをえなくなった市内の医療機関に最大1千万円を支給する「休業補償」などを盛り込んだ5億円規模の医療支援策を打ち出した。

新型コロナ



奥ノ木市長

休業補償最大1000万円

市内には感染症の専門病床を持つ指定医療機関がない上、軽症または無症状の患者の受け入れが期待されるホテルも少ない。支援策は新型コロナウイルスへの対応をしていく病院や診療所を増やそうとする狙いがある。

柱は、陽性患者を受け入れた医療機関が、院内感染などで休業に追い込まれた場合、減収分の半額までを支給するというもの。病院は最大1千万円、診療所は最大300万円を支給する。

このほか、陽性患者の入院に際する病院を確保するため、設備投資費として1千万円を上限に補助する。患者を受け入れると病床の稼働率が下がるため、入院患者数や症状に応じて日額

8万〜30万円を補助する。現在、市内三つの医療機関が陽性患者を受け入れているが、これを5カ所に増やしたい考えだ。

帰国者・接触者外来も同じ三つの医療機関しか対応していない。これを10カ所に増やすため、設備投資に上限500万円、外来に対応した日数に対して日額4万円を支給する。

また、感染の疑いがある患者の診察や検体の採取をした場合、対応した医師に

PCR検査強化へ 仮設外来設置

新型コロナウイルスの検査態勢を強化するため、川口市は、市医師会と協力して市立医療センター（同市西新井宿）の敷地内に、帰国者・接触者外来専用の仮設施設を設置する。同センターにはすでに帰国者・接触者外来があるが、この施設の運営は医師会が行う。来週にも完成し、医師の当番などが決まれば業務を始める。

施設はプレハブ建ての平屋で、延べ床面積25平方メートル。診察室と待合室があり、冷暖房を備える。ウイルスを外部に漏らさないようにする陰圧機能もある。市が建設費1千万円を負担する。医師は医師会から派遣され、看護師は市が確保する。診察を受けるにはまず、医療機関などを経る必要がある。直接来ても診察などには行わない。

川口市・市医師会が協力

一方、PCR検査を実施している市保健所は20日現在で本所に勤務する職員72人のうち9人が感染、25人が自宅待機をしている。検査態勢への影響が懸念されているが、別施設に検査技師4人を含む検査担当職員は感染していない。市は他部署の10人が応援に入り、影響はないという。（堤恭太）

朝日新聞

令和2年4月22日

小規模事業者10万円 川口市が独自支援策



川口市は9日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う独自の緊急経済対策として、売り上げが減少した小規模事業者に一律10万円を支給すると発表した。市内の小規模事業者の9割超に当たる1万5千件の申し込みを想定し、5月中の支給を目指す。

奥ノ木信夫市長は記者会見で「家賃の支払いにすら困っているとの声も聞く。できるだけ幅広く支援を届けたい」と述べた。市によると、今回の現金支給を含め、総額35億円以上の経済支援策を打ち出す方針だ。

見で「家賃の支払いにすら困っているとの声も聞く。できるだけ幅広く支援を届けたい」と述べた。市によると、今回の現金支給を含め、総額35億円以上の経済支援策を打ち出す方針だ。

は、今月8日、感染が確認された。令和2年4月10日

小規模事業者10万円

埼玉県川口市は9日、新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少した小規模事業者に対し、一律10万円支給することを発表しました。返済不要の給付型で、対象の事業者は最大1万6千件を想定しています。

埼玉・川口市 売上高減に給付

川口新市庁舎が完成 落成式 仕事開始は5月 中止

川口市役所の新庁舎が完成した。22日に関係者や市民代表ら300人を招き落成式を行った。奥ノ木信夫市長は新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ、前夜に中止を決定した。

4月13日から順次引っ越しを始め、新庁舎での本格的な仕事開始は5月7日となる予定。

新庁舎は旧市民会館跡地に建設された。鉄骨、一部鉄筋コンクリート造の地下1階・地上9階。敷地面積約5574平方メートル、延べ床面積は約2万平方メートル。設計監理は山下設計。



市は、財政調整基金を活用し、総額35億円超の独自の小規模事業者などへの支援をします。その中で「小規模事業者等事業継続緊急支援金」として、売り上げが減少した小規模事業者に一律10万円支給することを盛り込みました。市は、審査手続きが厳しくあきらめる業者が出ないよう幅広く募っていくとしています。

さらに、国の給付金制度の対象から漏れた事業者に対しても、事業継続を支援するために総額15億円を投じます。市民の消費喚起策として、プレミアム付き商品券発行支援事業を実施します。いまは外出自粛を求めているため、実施時期は今後判断します。

赤旗

令和2年4月11日



新庁舎2階の正面ゲートでテープカットする左から埼玉建興の武井美親社長、柳田力議長、奥ノ木信夫市長、芝崎正太副議長、山下設計の藤田衛副社長＝7日午前、川口市



全面移転が完了し開庁式を迎えた川口市の新庁舎＝7日午前

川口市役所新庁舎の完成式典が7日午前、新庁舎2階の正面ゲートでテープカットする左から埼玉建興の武井美親社長、柳田力議長、奥ノ木信夫市長、芝崎正太副議長、山下設計の藤田衛副社長ら関係者約40人が参加した。奥ノ木市長は「まだまだ油断はできない」と新型コロナウイルス問題に触れながら「職員とともに新しい庁舎で市政発展に頑張っていきたい」と述べた。

新庁舎は地下1階地上9階で敷地は5500平方メートル、延べ面積は2万平方メートル。設計は山下設計、建築は埼玉建興。2017年12月に着工、今年3月に完成。総工費は102億円。免震構造を採用し、市役所全面移転が完了し開庁式を迎えた川口市の新庁舎＝7日午前



市役所新庁舎で愛を誓った篠原さん(左)と田口さん(右)＝川口市で

川口市役所 新庁舎で愛を誓う

今月上旬から業務を始めた川口市役所新庁舎で24日、市内在住のカップルが結婚のお披露目をした。市は当初、開庁記念として約30人の参列者を集めた挙式を計画していたが、新型コロナウイルス感染防止のため、結婚宣誓書への署名のみにとどめた。

愛を誓ったのはいずれも会社員で、この日婚姻届を提出した篠原秀典さん(41)と田口佳来さん(32)。市がカップルを募集しているのを街頭の掲

示板で知り、18組の中から選ばれた。衣装や小物は市が無償で貸し出した。

2人は新庁舎4階のガラス張りの吹き抜け空間で署名し、奥ノ木信夫市長を務めた。両家の親族が参列し、奥ノ木市長は「温かい家庭を築いてほしい」と宣言。日「式の中止は残念に残すことができて」と喜んだ。

東京新聞

(令和2年5月25日)

川口市新庁舎で開庁式

出席者絞り縮小して開催

川口市青木2丁目の旧市民会館跡地に完成した川口市新庁舎で7日、開庁式が行われた。奥ノ木信夫市長は「まだまだ油断はできない」と新型コロナウイルス問題に触れながら「職員とともに新しい庁舎で市政発展に頑張っていきたい」と述べた。

新庁舎は地下1階地上9階で敷地は5500平方メートル、延べ面積は2万平方メートル。設計は山下設計、建築は埼玉建興。2017年12月に着工、今年3月に完成。総工費は102億円。免震構造を採用し、市役所全面移転が完了し開庁式を迎えた川口市の新庁舎＝7日午前

新型コロナウイルス感染防止のため、開庁式は大幅に出席者を絞り、列席したのは議会代表13人、工事会社9社代表9人、主要部長約40人だけだった。市議会を代表して柳田力議長が「よい市民サービスのために」と新庁舎を祝った。

川口市立高2人留学成果を報告市との交流プログラム川口市の「教育交流プログラム」で、2019年8月から来オハイオ州フィンドレー市にあるフィンドレー高校に留学していた川口市立高校3年の伊藤万莉さん(18)と下園彩乃さん(17)が15日、市役所を訪問し、奥ノ木信夫市長に留学の成果を報告した。



奥ノ木信夫市長(中央)に留学の成果を報告した下園彩乃さん(左)と伊藤万莉さん＝川口市で

学を短縮し、3月末に帰国した。「オハイオで最初のコロナ感染が出た」と聞いた時、これからどうなるのか不安だった」と下園さん。それでも留学中はクラブ活動にも積極的に参加し、充実した学生生活を送ることができたという。

虫の楽園へ 雑木オーナー募集

イナパーク川口



イナパーク川口の完成予想図。右下が雑木林。左上が川口PA、右上が火葬場(川口市提供)

イナパーク川口樹木寄付募集結果

予定植栽樹木(寄付金額)	目標募集本数(目標寄付額)	応募結果	寄付金額
エノキ(3万円/本)	13本(39万円)	48本	99万円
クヌギ(2万円/本)	28本(56万円)	51本	84万円
コナラ(2万円/本)	28本(56万円)	34本	66万円
ハンノキ(1万円/本)	31本(31万円)	46本	40万円
合計	100本(182万円)	179本	289万円

川口市赤山の自然公園「イナパーク川口」で園内に植えるクヌギやエノキといった雑木のオーナーを募集する。「植木のまち安行」を抱える川口でなぜ雑木なのか。都市型の公園だが、その中にカブトムシやチョウのエサになる木を育てて虫が飛び交う雑木林を育成する計画だ。

植えるのはオオムラサキの幼虫などが食べる「エノキ」が13本、カブトムシが樹液を好む「クヌギ」と「コナラ」がそれぞれ28本、県のチョウのミドリシジミの幼虫の食餌木「ハンノキ」が31本の計4種100本。園内にある二つの人工池の水源涵養育成樹林の役割も果たす。

市赤山歴史自然公園整備室の船本勉室長は「4種とも成長が早いので数年後には昆虫が集まってきて、子供たちが虫と遊べる場になるのでは」と話している。1本の寄付額はエノキ3万円、クヌギとコナラが2万円、ハンノキが1万円。月1日か

首都高初ハイウェイオアシス予定

都市型自然公園、22年完成めざす

「イナパーク川口」は2022年の完成を目指している。池や森林を造設する都市型自然公園だが、川口線沿いの川口PAが首都高初のハイウェイオアシスにもなる。公園8.9畝、PAと公園は歩いて行き来できる。また、周辺の「植木のまち安行」を生かしたのも

め、PA内に新たにできる飲食店などの商業施設を双方から利用できる。都市型の公園だが里山の自然を再現する構想があり、雑木のオーナー募集もその一環。池では学校のプールで捕まえたヤゴを放す作業が進んでいる。

川口PAとつながり自由に往来

特徴の一つ。隣接する植木の生産圃場のうち10ヶ所が一般開放される「オーナーセリー」になる。隣には市営火葬場の森がある。来できる通路はが豊かで公園の。火葬場料館など公園にオープン。年間350万円で180億円。



エサになる100本植樹計画

人、企業、市内外を問わず募集できる。3年

コロナ感染防止 気を緩めないで

川口市長、パン店視察

川口市の奥ノ木信夫市長は11日、同市の川口駅前パン店「デイジー」を視察した。倉田さんと久江さん夫妻が始めた同市十二月田の「朝日」がルーツで、長男の博和社長(57)が市内のほか東京駅など都心にも進出するフランスパンの有名店に育てた。



「頑張っている」と言いつつ奥ノ木市長に、倉田社長は「新型コロナウイルス対策でパンを一つ一つ包装して店頭に出している。社員一人一人の健康にも注意しています」と話した。新型コロナウイルス感染症防止で奥ノ木市長は「油断は大敵。気を緩めないで」と同駅前大型ビルで連日、市民に訴

「頑張っている」と言いつつ奥ノ木市長に、倉田社長は「新型コロナウイルス対策でパンを一つ一つ包装して店頭に出している。社員一人一人の健康にも注意しています」と話した。新型コロナウイルス感染症防止で奥ノ木市長は「油断は大敵。気を緩めないで」と同駅前大型ビルで連日、市民に訴



令和2年9月16日

災害時の救援協定締結

川口市とサイボーグ電源車の提供など

川口市は16日、サイボーグ電源車(サイボー、埼玉不動産、ネットトヨタ東埼玉と災害時協力の包括協定を結んだ。災害時に被災者救援を行うための協定で、グループが経営するボーリング場、車販売店などを住民の一時避難所として提供するほか、災害時に自動車とその給電場所を提供する。今後、施設の運用方法などで同社と市で協議を重ねていく。

協定は災害時の包括的な災害支援と被災者救援に関する協定。サイボーは市から協力関係の築いていきたい」と述べた。サイボーグループを代表してサイボーの飯塚栄一専務は「店舗など施設を一時避難所として提供するが、災害時に具体的にどう動くかソフト面が大事。今後勉強していきたい」と話した。



一時避難所となるのは芝芝ランドボール芝バティンゲネットトヨタ車店。



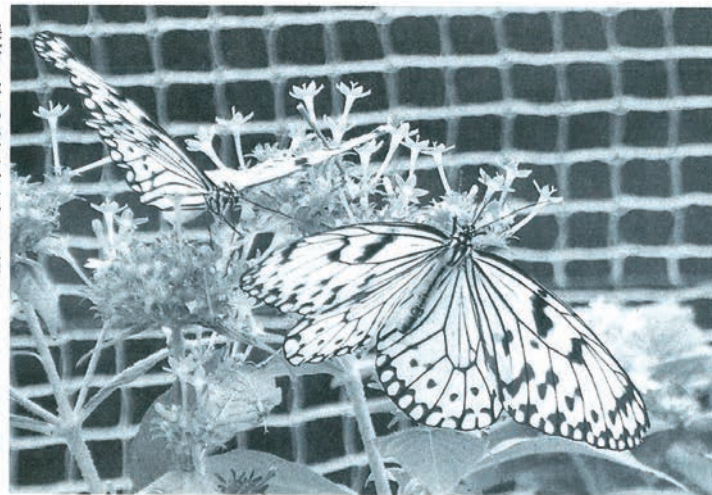
令和2年9月19日

日本最大級40匹舞う

川口でオオゴマダラ生態展示

日本最大級のチョウ、オオゴマダラ約40匹が川口市新井宿の市立グリーンセンターで生態展示されている。11日は展示室内に入って観察できる。

オオゴマダラは国内では沖縄などに生息し、白と黒のまだら模様の羽を広げると10センチ以上になる。その白



展示されているオオゴマダラ川口市立グリーンセンターの観覧温室

「オオゴマダラ」特別展示 ケージ内入場者

	天気	人数	グリーンセンター入場者数
9月19日(土)	くもり一時雨	275人	1,398人
9月20日(日)	くもり一時雨	281人	1,078人
9月21日(祝)	晴れ	450人	6,137人
9月22日(祝)	晴れ	432人	5,014人
9月26日(土)	雨	49人	129人
9月27日(日)	晴れ	391人	2,381人
10月3日(土)	晴れ	564人	3,755人
10月4日(日)	晴れ	467人	4,796人
10月10日(土)	雨	台風のため中止	31人
10月11日(日)	晴れ一時小雨	487人	4,019人
合計		3,396人	28,738人

「メディア対応」

10月7日(水)午前10時
マイシティジャーナル取材
10月9日(金)午前11時
朝日新聞取材 11日(日)朝刊掲載
10月9日(金)午前11時
東京新聞取材 掲載未定
10月11日(日)午後2時
テレビ埼玉取材 午後5時45分放映

が長いのも特徴で、展示予定は11月中旬まで。展示室への入場は11日午前10時から午後2時からの2回。それぞれ30分前に整理券を配る。同センターの入場料金は一般310円など。問い合わせは同センター。



令和2年10月11日

川口市長 奥ノ木 信夫 活動報告

台風備え川口市 貯留施設整備へ



低コスト、工期も半分

県内でも大きな被害が出た昨年十月の台風19号を受け、川口市は浸水被害の大きかった地区で雨水の貯留施設の整備を進めている。従来よりも低コストで工期も短縮できる工法を採用。今季の台風シーズンには稼働できる予定だ。

柳崎公園(同市柳崎)では、グラウンドの地下に縦三十四段、横五十三段にわたってプラスチック製ブロック材で川口市で

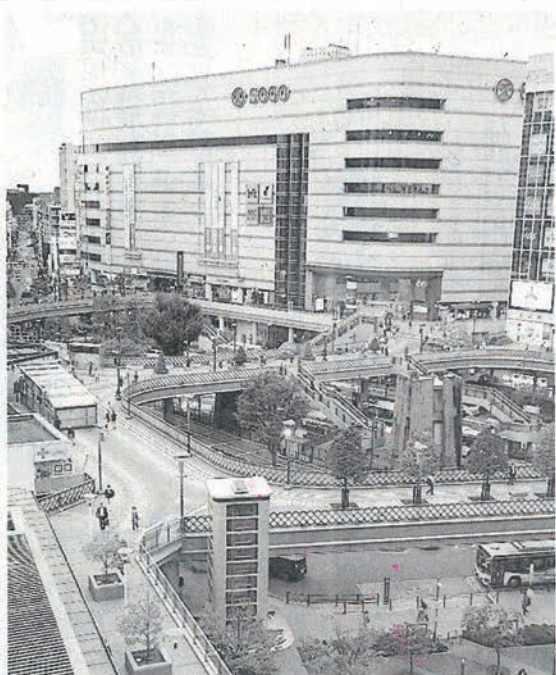


令和2年8月18日

川口市の美術館 東口市有地・そごう跡入居も検討

川口市が建設計画を進めている美術館の候補地選定が大詰めを迎えている。有力視されているのは、JR川口駅東口の商店街に建設計画がある再開発ビルに同居する案。このほか、駅東口線路沿いの市有地案や、そごう川口店の撤退後に入居する案も検討されている。市は年度内に、候補地を決めた基本計画案をまとめる予定だ。

市は、表玄関である川口駅の周辺に美術館を建設する方針。利便性の高さに加え、「工場の街」のイメージが残る市の新しい顔にしたいとしている。一方、建設費が巨額で年間運営費も高い美術館建設に対し、全



そごう川口店撤退後に入居する案も浮上したが……川口市のJR川口駅東口

年度内 候補地決め基本計画案

国の自治体がためらう中だけに、費用を抑えることも最重要課題になっている。その中で有力とされるのは、駅東口の商店街に近い栄町公民館跡地の市有地約1千平方メートルに計画がある再開発ビルと一緒に建設する案だ。土地を新たに取得して建てる約49億円かかるのとされているが、市有地部分があるため、半分以上に抑えられるという。

今年3月には、有識者からなる審議会が基本計画を答申。建設方法などを示した3案と、「そごう案」を想定した案が示されたが、具体的な場所は示されなかった。再開発ビル案やそごう案は地権者との交渉が必要だが、候補地を決めたいと交渉は始まらない。市は年度内に候補地を決めた基本計画案を発表し、市民からの意見を広く聞く予定だ。(堤恭太)



令和2年9月8日

川口市長 奥ノ木 信夫 活動報告

「川口市館家のニシムラ製作所」など3事業所で行われた。「デジタル板金」の看板も掲げる同製作所では創業者の藤村謙介会長、光子常務夫妻らが歓迎し、長男の笹広社長らが説明した。

同社は長く別の会社の工場長を務めた謙介さんと光子さん夫妻が2000年、同市朝日町でわずか40平方メートルで創業。父の仕事を手伝った智広さんらが通信情報技術を活用した工程や技能の見える化」に取り組み、少量多品種生産対応企業に育て上げた。「顧客から問い合わせがあつても、工場の大モニターを見れば作業がどこまで進んでい

令和2年10月19日

る「ブルカ」の「は」は残念。国際
際「ブル」は県南共通の願い」



知事に要する4市長ら。左から
浅井章加市長、奥ノ木川口市長、
大野知事、菅原戸田市長、頼高蔵
市長。7日、県庁

が頓挫した。その土地がいまだに眠っている。今日は最後のお願いに來た」と決断を迫った。

埼玉新聞
令和2年10月8日

井市長は「川口良さは大きなメ、菅原市長は「川口南の子ともた大きな励みにな

同社担当者は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う在宅勤務や、外出自粛が人々に影響したと分析。担当者は「都心への交通アクセスの良さはベースにあるが、新型コロナウイルスで家の周りで過ごす体験をし、緑が多いなど住環境への評価が上がった」と話した。

調査は七月十六～二十六日、一都三県の二十代後半～六十代を対象にWEBアンケート形式で実施。二千七百七十五件の有効回答が

昭和2年11月19日

首都圏「住みたい街」ランキング	本当に住みやすい街 アルヒ調べ 2020年12月9日発表			住みたい街 リクルート住まいカンパニー 調べ。20年3月3日発表		
	駅名	代表的沿線名	順位	駅名	代表的沿線名	
「住みたい」と違ふ結果	川口(埼玉県川口市)	JR京浜東北線	1	横浜	京浜急行本線	
	大泉学園(東京都練馬区)	西武池袋線	2	恵比寿	JR山手線	
	辻堂(神奈川県藤沢市)	JR東海道線	3	吉祥寺	JR中央線	
	有明テニスの森 (東京都江東区)	ゆりかもめ	4	大宮	JR京浜東北線	
	大井町(東京都品川区)	JR京浜東北線	5	目黒	JR山手線	
	たまプラーザ (横浜市青葉区)	東急 田園都市線	6	品川	JR山手線	
	小岩(東京都江川区)	JR総武線	7	新宿	JR山手線	
	花小金井(東京都小平市)	西武新宿線	8	池袋	JR山手線	
	千葉ニュータウン 中央(千葉県印西市)	北総鉄道北総線	9	中目黒	東急東横線	
	浦和美園 (さいたま市緑区)	埼玉高速鉄道 埼玉スタジアム線	10	浦和	JR京浜東北線	

東京新聞

住宅ローン会社「ARUHI(ア
ルヒ)」(東京都港区)が選定し
た東京、神奈川、千葉、埼玉の
1都3県を対象にした「本当に
住みやすい街大賞2021(関東)」
のグランプリに川口(駅周辺)
が9日、2年連続で選ばれた。

同賞は住宅ローン会社の調査
だけに実際に住宅を買った人の
数などがベースで、他の同様の
調査とは違った結果になるのが
特徴。昨年も「川口が1位？」と
驚きをもって受け止められた。

今年の選考理由は「川口(武
崎市)」と同じ立地条件で、住
宅価格がリーズナブルで、交通
赤羽より中古マンションが3割
程度安い。また、公園や緑地が
園(東京都練馬区)の約2倍、学
堂(神奈川県藤沢市)の約1.5倍
こうした人気は、4月1日発表の
の公示地価にも反映。川口の調
査地点が県内全10市町村の調
査率のトップ10を占めた。

川口が2年連続
「本当に住みやすい街」
1位に

住宅ローン会社「ARUHI(アルヒ)」(東京都港区)が選定した東京、神奈川、千葉、埼玉の1都3県を対象にした「本当に住みやすい街大賞2021(関東)」のグランプリに川口(駅周辺)が9日、2年連続で選ばれた。

同賞は住宅ローン会社の調査だけに実際に住宅を買った人の数などがベースで、他の同様の調査とは違った結果になるのが特徴。昨年も「川口が1位？」と驚きをもって受け止められた。

今年の選考理由は「川口(武崎市)」と同じ立地条件で、住宅価格がリーズナブルで、交通赤羽より中古マンションが3割程度安い。また、公園や緑地が園(東京都練馬区)の約2倍、学堂(神奈川県藤沢市)の約1.5倍こうした人気は、4月1日発表のの公示地価にも反映。川口の調査地点が県内全10市町村の調査率のトップ10を占めた。

令和2年12月10日

「すい街」

1位に

都3県調査

今年の選考理由は（は
崎市）と同じ立地条
宅価格がリーズナ
赤羽より中古マン3
～3割程度安い」。5
園（東京都練馬区）
堂（神奈川県藤沢市
こうした人気は4
の公示地価にも反映
口の調査地点が県内
昇率のトップ10を占

朝日新聞

令和2年12月10日

川口市予算案最大の2096億円

川口市は17日、新年度一般会計当初予算案を発表した。総額2096億4千万円（前年度比0・8％増）で過去最大になった。奥ノ木信夫市長は「新型コロナウイルス対策に取り組みながらも交付税などを活用して積極的な予算を組んだ」と話した。

歳入ではコロナ禍で市税が909億2510万円（同5・6％減）。地方交付税は53億円（同29・3％増）、市債は174億5320万円（同27・7％増）となった。

財政健全化で力を入れている市税の収納率は極めて低かった2014年度の89・4％から97・0％に改善。土地開発公社の借入残高も12年度末の460億円から今年度末は59億円と大幅に減少した。

歳出では、引き続き3大プロジェクトの新庁舎や赤山歴史自然公園、市立高校の整備に計63億2千万円を投入。コロナ対策事業費に54億4800万円を計上する。また、県が計画している国際プールの誘致を進めている神根運動場の周辺整備基本構想策定事業に3139万円を新たに加えた。このほか主な歳出は次の通り。美術館建設検討事業801万円▽グリーンセンタ

万
事

朝日新聞

令和3年2月18日

川口市の美術館

再開発と一体化

川口駅東口に近い栄町

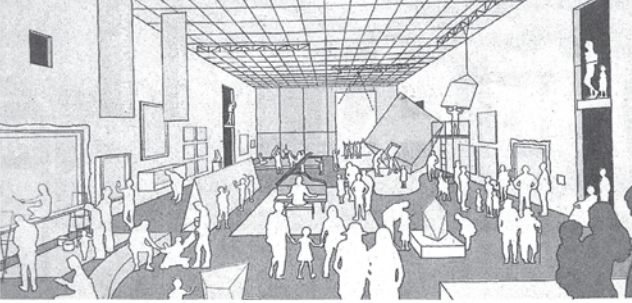
基本計画案

川口市が建設計画を進めている市美術館の基本計画案がまとまった。JR川口駅東口に近い栄町3丁目で計画されている再開発ビルと一体で建設されることになった。今月末まで市民からの意見を募集して5月ごろまでに計画を固める予定。

案によると、建設予定は同駅から250メートルほど繁華街に隣接した約330平方メートル。再開発ビル内同居する案が有力だが、一地区内に単独で建設する案もある。

延べ床面積は約430平方メートル。市は日本を代表する洋画家の塗師祥一郎の画60点や横山大観の作品など約200点を所有するこれらの展示や、企画展使う美術品の展示スペースに約1100平方メートルを確保する。こうしたスペースを多目的に利用できる展示ホールなどを合わせて館の割を占める。

また、鋳物業に代表される市のもつくり産業や芸術家と市民とがコラボし



川口市美術館の展示ホールのイメージ図。多目的に利用できるⅡ市提供

作品を作り出せるエリアも整備する。市内にイベントホールが少ないことから、展示ホールは展示がない期間は収容人数300×500人のイベントホールとして利用できる。

市は新たな市の顔として同駅周辺に建設する方針だったが、この一帯で新たに用地を取得して建てる約49億円かかとされていた。

しかし、今回の予定地は約半分が栄町公民館跡地の約1680平方メートルの市有地。総事業費は20億〜25億円に抑えられると算定している。さいたま市のうらわにある。さいたま市のうらわにある。さいたま市のうらわにある。

美術館が約20億8100万円、川越市の川越美術館が18億1942万円で、ほぼ同レベルに収まりそうだ。

ただ、この地域での再開発計画はまだ始まっていない。市の担当者は「あくまでもここで建設を目指すことが決まったという段階」と話す。このため、基本計画が固まった後は再開発と並行して進むことになる。

な形地

朝日新聞

令和3年2月3日

コロナ防ぐヒント

「川口市市産品
フェア」開催



視察する奥ノ木信夫市
長㊤と川口市出身の新
藤義孝衆議院議員㊦

埼玉県川口市はSKIPシティ（川口市）で「川口市市産品フェア 2020」を開いた。「コロナを防ぐヒントが、ここにある」をサブテーマに新型コロナウイルス感染症対策特設展示コーナーを設け、市内企業の対策製品を紹介した。6回目の開催で鋳物や機械、サービス関連など121企業・団体が出展した。

開会式では奥ノ木信夫川口市長が「新型コロナウイルス対策製品の特設ブースは医療現場や商店などの需要に応える製品を集めており、ぜひ見てもらいたい」と話した。梱包資材を手がける和光紙工志郎社長は「（今回出展した）対策製品が少しでも人の役にたてればいい」と話した。

（さ）

9都
首相参加、コロナ対策も

9都県市合同防災訓練を視察する奥ノ木信夫市長（左）
大野元裕知事（中央）と、菅義偉首相（右）＝1日午前、川口市

消防警察、自衛隊は三連
口市、S・K・Tの計三機で
火に参加。消防者の救難機
も備った。(小林博博)

41回目の9都府市の消防
訓練は、マゼンテ直・地
(M・7・8の都府直・地
署が)て川口市で震6
強を想定して想定を実施。全
場は消防関係者約1千人
に8人参加。この警察、消防
自衛隊約800人から、地震
の警備で発生したと想定する
電單車脱線し火災発生が現
現場な負傷者を救出、消火
活動訓練を実施した。

屋上で行った避難所の運
営訓練では、新型コロソ付
も含む。燃焼、消煙や焼煙
発熱などの症状や火災を
一般のとは別場所にて誘導す
る手段などを確認した。また
発熱者の専用スピーのほ
かに、間仕切られた避難用

の検温といつて受け付けた
と指摘。閉式で、災害に
打勝つためには自助、共助
の仕組みが重要だと述べた。
と述べた。大野氏は、危機
管理で重要なのは想像力。準
備、今後、必要に備え事前
の準備を進め、万全を期す
はよいと述べた。

例年9都府市が行う消防
訓練の開催は9月、自らは
が、今年は東バハリビッ
ク期間に重なり、1日延期
した。昨年の中央消防の
千葉県会場は約9千人が参
加したが、今回は約1万人
参加のため、会場は関係
者に限定。従来開設のイ
ンフォメーション企業にて展
示も開催された。

倉庫周辺の避難回廊を、的に
簡易バーナーション、円形
リ製のベッドなどを設置し
た。

埼玉新聞

令和2年11月2日

「**仮放免者就労可能に**」

クルド人問題 川口市長、法相に要望書

川口市の奥ノ木信夫市長は23日、上川陽子法相と法務省で面会し、同市で暮らす多数のクルド人が国の入国管理制度によって収容施設から「仮放免」という立場に約500人の仮放免者が生活を送っており、全国最多の規模という。

市によると、市内にはトルコ国籍のクルド人を中心に約500人の仮放免者が生活を送っており、全国最多の規模という。

を認める制度を構築するよう求めた。健康保険などのも行政サービスについても、仮放免者に提供することの可否を国の責任で判断することを要望した。

「深刻に受け止めている」生活維持ができるよう就労

を認める制度を構築するよう求めた。健康保険などのも、行政サービスについても、仮放免者に提供することの可否を国の責任で判断することを要望した。

提出後、奥ノ木市長は記者団に「国の支援があつて初めて市としても対応できる。市内で生活を送っている仮放免者が多くいるので、何とかすることが必要だ」と語った。

上川陽子法相（左）に要望書を手渡す奥ノ木信夫川口市長＝23日午後、法務省

（竹之内 房人 写真）

産経新聞

令和2年12月24日

令和2年12月24日

川口市内初の一貫校 市立高に付属中開校

埼玉県川口市で8日、市内初の公立中高一貫校となる川口市立高校付属中学校の開校式が行われた。奥ノ木信夫市長は「6年間の計画的、継続的な教育課程を展開すること、一人ひとりの個性や創造性を大きく伸ばすことを期待している」と祝辞を述べた。

開校式には、選考を経て入学した市内在住の1年生80人やその保護者らが参加した。付属中学校は少人数授業や外国人講師による英語授業が特徴で、英語でグローバルな課題を学習する独自科目なども設けた。入学選考の倍率は約7倍に上り注目を集めていた。

川口市立高校は2018年4月に川口総合高校、川口高校、県陽高校の市立高校3校が合併して誕生。同市のリーディング校として、6年間を通して未来を創造する人材を育成することを目的としている。



開校式で祝辞を述べる川口市の奥ノ木市長
(中央、8日、市立高校付属中学)

川口市 税収増943億円 見込み上回る 東京から高所得者移住で

川口市は、市民税と固定資産税、都市計画税を合わせた市税収入が、今年度の当初見込みより約34億円多い約943億円になるとして、9月の補正予算で増額する方針を明らかにした。市によると、年度中に増額補正を行うのはバブル期の1989年度以来という。

川口市は、住宅ローン会社が選ぶ「本当に住みやすい街大賞」で2020年、21年と2年連続で1位に選ばれた。市内ではマンションの建設が相次ぎ、奥ノ木信夫市長は「東京都内から高所得の若者世代が移住してきている」と話す。市税収入が上向く見込みとなったのは、こうした状況が背景にあるとみられる。

一方、市は新型コロナウイルスワクチンの接種に協力してくれる医療機関を増やすため、協力医療機関に対し、国などの協力を市独自の協力を上乗せして支払っている。市は今回の増収分について、こうしたワクチン接種関連の財源としても活用していく考えだ。

読売新聞
令和3年7月11日

川口市長 奥ノ木 信夫 活動報告

県営プール 川口に設置へ 選定委報告書

「科学拠点施設」は上尾

県が建設を計画している、県内初となる公営屋内50坪プールが、川口市の神根運動場に設置される方向で固まった。有識者らでつくる整備地選定委員会（委員長＝笠原一也・元国立スポーツ科学センター長）が30日、報告書をまとめ、大野知事に提出した。同じく県が建設を計画しているスポーツ科学拠点施設は、上尾市の上尾運動公園に建設される見通しとなった。県は今後、建設地を正式に決定し、建設に向けて具体的に検討を進めていく。

会場となった実績などを評価した。

一方、スポーツ科学拠点施設については、すでに県営陸上競技場や体育館がある上尾運動公園の優位性を重視した。

昨年11月に行われた有識者会議では、両施設の一体的整備が提言されたが、①より広域で県民の利便性が向上②市と連携することで整備費や県有地の利用を抑制——などのメリットが生まれるとして、最終的に分離設置が妥当と判断した。県有施設の誘致が悲願だった川口市の奥ノ木信夫市長は「万感の思い。整備事業と連携して備に組み込んでいく尾市の畠山稔市長も」として最大限の支援をする」とそれぞれトした。

読売新聞
令和3年3月31日

緑地帯むしばむ 資材・残土置き場



先月25日、奥ノ木信夫市長や市議、市の担当職員約30人が赤芝新田の資材・残土置き場に集まった。地権者は外国人で、約5700平方メートルを11業者が分割して利用している。建築申請のない建造物が7棟あり、木が伐採されて市の水路が壊されるなどしていた。

市はこの日、現場を確認して建築基準法違反などにあたるとして是正するように勧告。従わない場合は警察に告発することも検討すると伝えた。

この一帯は首都圏近郊緑地保全法で安行近郊緑地保全区域に指定されている。一方で外環道や首都高など

資材・残土置き場で水路の様子を確認する川口市職員ら。5月25日、川口市赤芝新田、市提供

市、条例制定など規制検討

川口市の赤芝新田地域に資材・残土置き場が増えている。約40軒に77カ所の資材・残土置き場があり、そのほとんどが違法状態という。緑が残るこの一帯は市街化調整区域で建築は規制されているが、市は環境に配慮した住宅建設は認める一方で、自然保護のため新たな条例を制定して規制する検討を始めた。

川口・赤芝新田地域に77カ所「違法状態」

が通りアクセスは良く、地価も安い。大半が市街化調整区域のため建築物は規制されるが、建築物がなければ同保全法による勧告しかできない。

川田昌樹・都市計画部長は「業者にとっては地理的条件は良い上に、規制は実態に合っていない。後継者不足で所有するのが難しくなった林地や農地が資材・残土置き場に転換されやすい状況がある」と説明する。そのため、77カ所もの資材・残土置き場が集中して緑が失われている。隣接地に同様の施設ができたという近くの住民は「突然裏山の木々が重機で伐採されて資材が置かれた。フクロウもいる自然豊かな林だったのに」と怒る。

実は、市は対策として2019年4月に優良田園住宅制度を創設し、市街化調整区域でも庭や生け垣など自然に配慮した住宅に限り建設を認めた。しかし、「敷地面積300平方メートル以上」「5戸以上の複数住宅」などと条件が厳しく、これまでに制度を利用した建築は1件もなかった。

そこで今回は条件を緩和する方向になった。市は埼玉高速鉄道の新井宿駅や戸塚安行駅の徒歩圏なら住宅建設が進む可能性が高いとみている。環境が整っている自然林を買い上げることも対策の柱の一つにした。奥ノ木市長は「こうした状態を野放しにするわけにはいかない。新たな条例の制定など規制強化も合わせて」

朝日新聞
令和3年6月4日

主な政策の現状と今後の見通し

	令和3(2021)年 4年目	令和4(2022)年 5年目	令和5(2023)年 6年目	令和6(2024)年以降 7年目以降
新庁舎	●令和2年5月1期棟(第1本庁舎)開庁 8月 仮設平面駐車場整備運用開始 7月 駐車場棟解体 3月	3月 立体駐車場建設工事 3月	1月 2期棟建設工事	★令和7年3月完成予定 7年3月
川口市立高校	★平成30年4月開校・令和2年12月アリーナ棟完成 グラウンド整備 2月	★令和3年8月第一校地グラウンド完成予定	★令和4年2月第二校地野球場等完成予定	
火葬施設・イイナパーク	★平成30年4月火葬施設(めぐりの森)業務開始 ★平成30年4月赤山歴史自然公園(イイナパーク川口)一部供用開始 ★令和3年6月公園北側環境学習の場開園 ハイウェイオアシス整備		★令和4年度中ハイウェイオアシス開設予定	
美術館	平成30年12月文化芸術基本計画策定 6月 令和3年6月 美術館建設基本計画策定 設置場所も含め、本市にふさわしい美術館のあり方を定める			
芝西中学校陽春分校(夜間中学)	★平成31年4月 旧県陽高校にて開校 新校舎建設 基本設計・実施設計・建設工事			★令和6年度中新校舎へ移転予定(旧芝園小学校敷地内)
川口市立医療センター急性期緩和ケア病棟	■患者とご家族の体と心の苦痛に寄り添い和らげる急性期がん治療を推進 ★新型コロナウイルス感染症が収束次第開設			
グリーンセンター	昆虫の森(雑木林)整備 3月 第1期工区(フィールドアスレチック遊具等設計・施工)	★令和4年3月完了予定	4月 第2期工区基本設計 3月 6月 第2期工区実施設計 3月	7月 流水プール場等解体工事 3月 7月 公開温室及び庭園、第4駐車場等整備 ★令和7年3月完了予定
鳩ヶ谷公民館	解体工事 10月 11月	建設工事 3月	★令和5年4月開館予定	
青木会館改築	解体工事 7月	7月 建設工事 9月	★令和4年10月リニューアルオープン予定	
東川口貯留施設	■東川口駅周辺のJR武蔵野線高架下の道路冠水対策として、25メートルプール約20杯分の貯留施設の整備 貯留施設建設 12月	★令和5年12月完了予定		
旧鳩ヶ谷市民プール跡地整備	■防災機能を有し、誰もが安全安心に憩い、楽しめる公園を整備 4月	建設工事 3月	★令和5年3月完了予定	
栄町3丁目銀座地区再開発を支援	■1～3階 商業・業務施設、4～28階 住宅481戸、道路拡幅・歩道状空地を設け防災性を向上するとともに魅力あるまちづくりを推進 再開発工事 3月	★令和5年3月完了予定		
東川口駅前行政センター	■本市北部地域の拠点となる行政施設の整備 5月	東川口駅前行政センター建設工事	★令和6年度中開所予定	
川口東消防署	■市内3番目の消防署として機能させ、大規模災害時においても持続可能な災害活動 拠点を整備 10月	新消防署建設工事 3月	★令和5年4月開署	
戸塚環境センター	事業者選定 9月	新粗大ごみ処理施設 実施設計・建設工事	★令和7年稼働予定	
		1月 新焼却処理施設 実施設計・建設工事	★令和11年稼働予定	
			自然学習広場(雑木林)整備	★令和11年10月完成予定
SKIPシティ	★本市とNHK及び埼玉県で「SKIPシティにおける土地交換及び新たなNHK施設の整備に関する基本協定書」を締結 土地の買収・交換		NHKによる施設建設	★令和8年度運用開始予定

●計画期間・実施時期等は社会情勢等により変更になる場合もあります。

川口の元気づくり政策宣言 ～第2ステージ～

人々の元気

- 1.子育て・保育環境のさらなる充実
 ●2.いじめ根絶に向けた取り組みの強化
 ●3.通学路の安全対策の推進
 ●4.川口市立高等学校の教育力向上
 ●5.健康寿命の延伸に向けた取り組みの強化
 ●6.スポーツ振興・関連施設の計画的な更新
 ●7.健康ポイント運動の推進
 ●8.国際交流・共生の推進
 ●9.拉致問題解決に向けての支援強化
- ▶ 更なる支援拡充
 ▶ 進行中
 ▶ 進行中
 ▶ 成果上昇中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 進行中
 ▶ 達成済
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 進行中

産業の元気

- 10.市産品フェアやすべての分野にわたり市内事業者への優先発注による地場産業のさらなる活性化
 ●11.市内中小企業への就労促進(雇用バックアップシステムの拡充整備)
 ●12.企業用地供給の促進(土地バンク事業)
 ●13.都市農業・緑化産業の振興
 ●14.産業・文化・歴史を観光資源とした誘客事業の推進
 ●15.再生可能エネルギーの利用及び省エネルギーの推進による産業振興
- ▶ 進行中
 ▶ 進行中
 ▶ 進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 進行中

くらしの元気

- 16.新たな警察署の設置
 ●17.医療センターの地域医療支援病院化
 ●18.不妊治療費助成制度の創設
 ●19.口腔保健センター設置の検討
 ●20.高齢者・障害者の安心の確保
 ●21.地域の防災・防犯体制の充実強化
- ▶ 着々と進行中
 ▶ 達成済
 ▶ 達成済
 ▶ 進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 着々と進行中

まちの元気

- 22.中核市川口市にふさわしい文化の高揚と美術館の整備
 ●23.ICTを活用した情報化都市の推進
 ●24.区画整理・基盤整備事業の促進
 ●25.湘南新宿ライン等の川口駅停車
 ●26.川口駅東口ロータリーの改善
 ●27.東川口駅のホームドア設置
 ●28.公立夜間中学校の開設
 ●29.2020年東京オリンピック・パラリンピック関連の取り組み
- ▶ 進行中
 ▶ 進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 達成済
 ▶ 進行中
 ▶ 達成済
 ▶ 着々と進行中

地域の元気

- 30.川口駅東西口再開発事業の推進
 ●31.西川口駅西口の公民館・体育施設の更新
 ●32.NHK跡地活用及びSKIPシティの活性化
 ●33.青木町(平和)公園の整備促進
 ●34.旧田中家住宅を活用した誘客事業の推進
 ●35.交通ネットワークの改善(BRTなど新たな都市交通システム導入の検討)
 ●36.イイナパーク川口(赤山歴史自然公園)内施設及び周辺地域を活用した誘客事業の推進
 ●37.国際競技機能を備えた神根運動場周辺の整備
 ●38.密集市街地の早期解消に向けた取り組み
 ●39.江川流域の浸水対策の推進
 ●40.東川口駅前行政センターの整備
 ●41.東川口駅周辺の浸水対策の推進
 ●42.旧鳩ヶ谷市民プール跡地の活用
- ▶ 着々と進行中
 ▶ 進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 達成済
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 進行中
 ▶ 完成間近
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 着々と進行中
 ▶ 着々と進行中